

説明書

「(課題名) フランカー課題における順行性制御の発達に関する研究」

研究責任者所属・職名・氏名

四天王寺大学 准教授 鈴木 浩太

研究分担者所属・職名・氏名

東京学芸大学 准教授 池田 吉史

東京学芸大学 講師 青木 真純

この説明書は「(課題名) フランカー課題における順行性制御の発達に関する研究」の内容について説明したものです。この研究についてご理解・ご賛同いただける場合は、被験者（研究の対象者）として研究にご参加くださいますようお願い申し上げます。

この研究に参加されなくても不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。なお、あなたが未成年者で研究の内容がご自身で判断できない場合には、ご家族等（父母、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）の判断によります。もし、おわかりになりにくいうございましたら、どうぞ遠慮なく担当者にお尋ねください。

1 研究実施計画

(1) 研究の背景

注意を集中するメカニズムを調べるために、フランカー課題が用いられています。成人や幼児において、注意集中のメカニズムが調べられていますが、どのように発達していくのか、明らかになっていません。

(2) 研究の目的

この研究の目的は、児童期から青年期における注意集中のメカニズムの変化を解明することです。

(3) 研究の内容・方法

具体的な内容・方法は次の通りです。

パソコンの画面中央に呈示される矢印の方向を回答する課題（フランカー課題）を実施します。また、知能検査の一部を実施し、質問票に回答してもらいます。未成年者の場合、ご家族が質問票に回答します。課題の実施時間は約40分間です。説明や書類記載を含めて、60分以内に終了します。

(4) 予想される貢献

この研究を行うことにより、児童期から青年期における注意集中のメカニズムが解明されるという貢献がなされることが考えられます。

(5) 研究の対象者（被験者）

この研究は、10～12歳50名、14～16歳50名、18～22歳50名の方を対象として実施させていただきます。神経発達症、精神障害、高次脳機能障害の診断を受けている方のご参加はご遠慮いただいております。なお、未成年の対象者に参加していただくのは、発達的変化を解析するためであり、未成年の対象者のご協力が必要不可欠となります。ご協力を願いいたします。

6) 研究実施場所

この研究は四天王寺大学内(4号館401)または四天王寺大学あべのハルカスサテライトキャンパスで実施されます。解析は、四天王寺大学鈴木研究室(4号館418)内で行われます。

(7) 研究実施期間

この研究は倫理審査承認後から 2028 年 3 月 31 日の期間で実施されます。

(8) 研究資金

この研究では総額 1000,000 円の資金が四天王寺大学個人研究費と科学研究費（23K02948）から拠出される予定です。

2 研究に使用する資料

(1) 資料の収集

フランカー課題をパソコンで約 20 分間実施し、反応時間と正答率を記録します。また、知能検査の一部を実施します。知能検査の一部は約 20 分間で終了します。5 分程度、質問票に回答いただきます。

(2) 資料(試料)の保存と研究終了後の処理について

個人識別符号を含まないようにして、外付けハードディスクで厳重に管理します。最終的な研究結果の公表後 10 年間、情報を保管させていただきます。神経発達症児・者の注意機能の特徴を明らかにするための標準値として、今回のデータを利用する計画を立てています。その他の新たな研究を行う際には本学倫理委員会の承認を得た後、改めてあなたの同意を得ます。

本研究において、取得する情報は個人識別符号を含んでいません。この研究に参加する同意を撤回された場合に、データを処分するために、個人を識別するための対応表を作成します。1 カ月間、対応表を保管し、その後、シュレッダーで裁断して処分します。

3 プライバシー及び個人情報の保護

本研究で取得する個人識別符号は同意書に記載する氏名と住所のみです。個人識別符号と、その他の情報は別々に記録されます。同意を撤回した場合に、情報を削除するために、管理番号と氏名を結びつける対応表を作成します。調査の 1 カ月後に対応表を削除します。

4 この研究に参加した場合に受ける利益、不利益、危険性

あなたがこの研究に参加することによる利益はありません。この研究は将来の発展のために行われるものであることをご理解ください。

この研究により、時間的拘束（約 1 時間）、課題実施に伴う疲労感、交通費のような不利益が考えられます。また、研究者と対面で課題を実施するため、不安に感じる可能性もあります。

5 利益相反

この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

6 研究計画書の閲覧及び研究結果のお知らせ

あなたの希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究結果の開示は、ご本人が希望される場合にのみ行います。ご本人の同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

なお、この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

7 費用

この研究に必要な費用は、あなたが負担することはありません。
この研究に参加していただくと、1回につき謝礼が支給されます。謝礼金額は、成人の場合、2000円です。未成年者の場合は、ご家族に同伴いただくことも含めて、3000円です。

8 同意及びその撤回

この研究についてご理解いただき、研究に参加していただける場合は別紙「同意書」に署名をお願いします。一度同意された場合でも、調査実施後1ヶ月が経過していなければ、撤回することができます。その場合は担当者に口頭で伝え、かつ、別紙「同意撤回書」に署名してください。なお、同意されなかったり、同意を撤回されたりしても、それによって不利になることはありません。

〈問い合わせ等の連絡先〉

四天王寺大学教育学部 鈴木 浩太

電話：072-959-2158 Email：ktsuzuki@shitennoji.ac.jp

住所：〒583-8501 大阪府羽曳野市学園前3丁目2-1